オススメの逸品

すし工房千壽(せんじゅ)
名駅西店

今回は新鮮で美味しいお魚が驚きの価格でたくさん頂ける『すし工房千壽』様をご紹介致します。

ランチはボリューム満点の日替わりランチがオススメ! 仕入れによって変わるのでその日のオススメが頂けます。

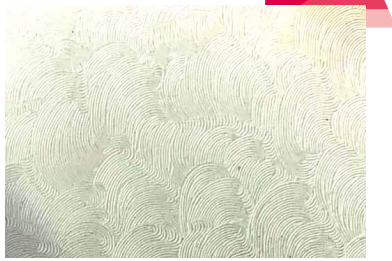
ディナーはお刺身の盛合せ、あわびの残酷焼き、お寿司盛合せなど千壽の自慢が一度に味わえるコースなど宴会にもうってつけです♪ 美味しい和食にかかせない日本酒、焼酎にもこだわっていらっしゃいます。

そしてなんといってもおススメは土日限定の一貫なんと160円でご注文できる単品寿司です!! お得に美味しく大満足! ぜひ一度行ってみてください♪ 出前もあるのでお家でも新鮮なお寿司が味わえますよ♪

お問合せ	050-5590-0796
営業時間	11:30～14:00(L.O 13:50) 17:00～22:00(L.O 21:30)
定休日	月曜 ※月曜が祝日の場合営業、替わりに火曜休。 ※お盆・正月は営業。

こんな紙あります!

OK ミューズ エディ



エディとは英語で「小さな渦巻き」という意味で、その名の通り指紋のような細かい渦の模様が入ったエンボス紙です。以前は冊子の表紙など装丁に使われていましたが、最近では見ることが少なくなり、元々 20 色ありましたがホワイト 1 色になってしまった紙です。渦巻きが油絵の具を盛ったようにも見え、重厚感を感じます。

毎日パソコンに向き合う仕事だと避けられないのが肩こりだと思います…。デザインの仕事のときはまだ大丈夫なのですが、イラストや漫画を描いてるときは特に肩こりがひどくなります。それでも家に帰ると、肩こりをおして絵を描いたりしてしまうんですよね…エンドレスで痛み続けます…体大事にしましょうね……。

〈漫画〉かご

もしよろしければいかがですか?

今後も、お取引ユーザー様の逸品のご紹介をさせていただこうかと考えております。

もし、掲載をご希望される場合は、担当の営業にお申し付けください。紙面スペースの都合上、詳しくはご紹介できませんが、掲載させていただきたいと思います。

(もちろん無料です。)

お客様の思いを伝えることが
YASUDAの使命です。

【安田印刷で印刷できるもの】
名刺／チラシ／ポスター／冊子／カタログ／リーフレット／POP UP／のぼり／懸垂幕／横断幕／パッケージ etc.

2020年 1 月末日 発行
発行者：安田智雄
発行所：〒 451-0043
名古屋市西区新道2丁目13番10号
安田印刷工業株式会社
TEL.052-533-0088

facebookもぜひ、ご覧ください。

YASUDA PRINTING CO, LTD.
Monthly news.

安田印刷工業株式会社

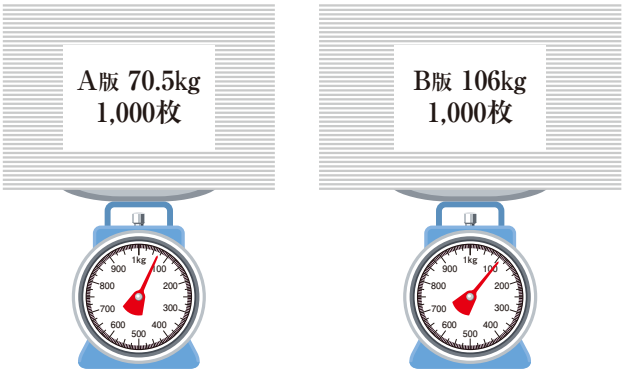
表紙のイラストは、弊社社員のオリジナルです。

印刷屋あるある

改めて「紙の厚さ」ってなに?

よく弊社からお伺いした営業部の方々が紙の厚さは、「90キロ」「110キロ」「135キロ」などといいますよね?
よく出てくる「○○キロ」というのは紙の重さ「kg」です。紙の厚さは、「原紙1,000枚分の重さが何kgになるか」で表します。
印刷用紙を原紙サイズで1,000枚(=1連といいます)積んだときの重さのことです。
この用紙の重さのことを「連量」といいます。連量が重くなるほど、用紙の厚さも厚くなるのです。

しかし、同じ種類、同じ厚さの紙でも、A列本判とB列本判では原紙の大きさが違うわけですから、「連量」も違います。ですから、「A列本判70.5kg」のように、「原紙の種類」と「キロ数」の両方を表記します。



A版 70.5kg = 菊版 76.5kg = B版 106kg = 四六版 110kg

紙の厚みは同じでも、紙のサイズによって重さが違うのです!

さらに、厚さを示す単位として、1平方メートルの用紙1枚の重量をgで表示する「メートル坪量(g/㎡)」もありますよ。この表記方法なら、原紙の種類に関係なく厚さを表すことができるのですよ。

来月もお楽しみに!

社員教育の取り組み

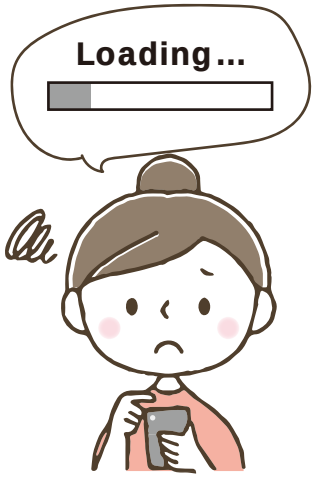
先月まではモバイルフレンドリーテストについて紹介させていただきました。今回からはSEO対策の一環として、WEBページの表示速度の重要性について紹介させていただきます。

スマートフォンが普及している近年、インターネット環境は良くなり快適なネットサーフィンが当たり前になりました。そんなインターネットが身近になった中、WEBサイトを訪問したとき、一瞬で表示されるページと表示が遅いページ。ユーザーに選ばれるのは、当然一瞬で表示されるWEBサイトです。
これは「表示が遅い=ストレス」を意味するからです。

表示が遅くイライラした結果、発生する5つのデメリットは

- ·コンバージョン(※1)率の低下
- ·売上の減少
- ·アクセス数の減少
- ·検索順位の降下
- ·顧客満足度の低下

が、挙げられます。



Amazonでは「サイト表示が0.1秒遅くなると、売り上げが1%減少し、1秒高速化すると10%の売上が向上する。」、日本ラドウェア株式会社では「操作開始時間が3秒のサイトは1秒のサイトに比べ、コンバージョン率は38%低下、直帰率(※2)は50%上昇する」と言われるほど重要視されています。

ではページ速度とは何かというと、『ブラウザにページが表示されるまでの速度』のことを指します。ページの読み込み速度は、Googleが検索順を決定付ける指標の一つです。

Google公式に記載されているサイトの速度についてでは、

- ·サイト上でサンプルに設定したページビューの表示時間。
- ·トラッキング(※3)の対象にしている個々のクリック、イベント、ユーザー操作の実行速度または読み込み時間。(画像の表示時間やボタンのクリックの反応時間など)
- ·ブラウザがドキュメントを解析し、ユーザーの操作が可能になるまでの時間。

上記3 種類の反応時間からサイトの速度が計測されています。

次回は引き続き、サイトのページ表示速度を測定(計測·チェック·分析)する方法をご紹介します。

参考サイト

Googleアナリティクスヘルプ『サイトの速度について』
(https://support.google.com/analytics/answer/1205784?hl=ja)
SEOラボ
(https://seolaboratory.jp/27843/)
ADfeed WEBページの表示速度の重要性
(https://daiichi-ag.co.jp/content/?p=458)
Web担
(https://webtan.impress.co.jp/e/2014/07/08/17757)

※1)コンバージョンとはWEBサイトにおける最終的な成果のこと
※2)直帰率とは初めてサイト内のページに訪問した後に、サイト内の他のページに行くことなく離脱したセッションの割合
※3)トラッキングとはサイト内でどこを閲覧しているのかを追跡、分析すること